

水稻用一発処理除草剤

サラブレッド GO[®]

1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ・400FG

杂草で悩む圃場へゴー!



オキサジクロメホン

イマゾスルフロン

4成分で
しっかり除草

ピラクロニル

プロモブチド

ノビエに長い残効!!

FG剤で省力化!!

SU抵抗性のホタルイに高い効果!!

アオミドロ

SU抵抗性雑草
ホタルイ

ノビエ

コナギ

クログワイ



水稻用一発処理除草剤



1キロ粒剤・フロアブル
ジャンボ・400FG

特長

4成分でSU抵抗性雑草や多年生雑草を含む幅広い草種に効果を發揮

- ノピエを長期間抑制し、ホタルイやコナギ、オモダカ、クログワイ等の雑草に高い効果を示します。
- 幅広い製剤ラインナップ(1キロ粒剤/フロアブル/ジャンボ/400FG)
- 4つの製剤共に、移植した直後から散布できます。(ただし移植後30日まで)
- 田植同時処理が可能です。(1キロ粒剤/フロアブル)



適用雑草の範囲及び使用方法

サラブレッドGO 1キロ粒剤 ■農林水産省登録 第24586号 ■有効成分(一般名):イマゾスルフロン…0.9%、オキサジクロメホン…0.6%、ピラクロニル…1.0%、プロモブチド…9.0% ■毒性:普通物*

作物名	適用 雜草名	使 用 時 期	使 用 量	総 使用 回数	使 用 方 法	雜 草 名	散 布 適 期
移 植 水 稲	一年生雑草、マツバヤ ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリ ヘラオモダカ、ヒルムシロ、セリ オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植時	1kg /10a	本剤 イマゾスルフロン剤 オキサジクロメホン剤 ピラクロニル剤 プロモブチド剤	1回 2回 2回 2回	田植同時 散布機で施用	ホタルイ、ウリカワ 3葉期まで
		移植直後～ノピエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで				湛水散布 又は 無人航空機による散布	ヘラオモダカ 5葉期まで ミズガヤツリ 草丈15cmまで ヒルムシロ 発生期まで セリ 再生期まで オモダカ、コウキヤガラ 発生始期まで クログワイ 発生始期 アオミドロ・藻類による表層はく離
直 播 水 稲	一年生雑草、マツバヤ ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリ ヒルムシロ、セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	稻1葉期～ノピエ2.5葉期 ただし、収穫90日前まで					

雜 草 名	散 布 適 期
ホタルイ、ウリカワ	3葉期まで
ヘラオモダカ	5葉期まで
ミズガヤツリ	草丈15cmまで
ヒルムシロ	発生期まで
セリ	再生期まで
オモダカ、コウキヤガラ	発生始期まで
クログワイ	発生始期
アオミドロ・藻類による表層はく離	発生前

サラブレッドGO フロアブル ■農林水産省登録 第24589号 ■有効成分(一般名):イマゾスルフロン…1.7%、オキサジクロメホン…1.1%、ピラクロニル…1.9%、プロモブチド…16.7% ■毒性:普通物*

作物名	適用 雜草名	使 用 時 期	使 用 量	総 使用 回数	使 用 方 法	雜 草 名	散 布 適 期
移 植 水 稲	一年生雑草、マツバヤ ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリ ヒルムシロ、セリ、オモダカ クログワイ、コウキヤガラ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植時	500ml /10a	本剤 イマゾスルフロン剤 オキサジクロメホン剤 ピラクロニル剤 プロモブチド剤	1回 2回 2回 2回	田植同時 散布機で施用	ホタルイ、ウリカワ 3葉期まで
		移植直後～ノピエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで				原液湛水散布、 水口施用 又は 無人航空機による滴下	ヘラオモダカ 5葉期まで ミズガヤツリ 草丈15cmまで ヒルムシロ 発生期まで セリ オモダカ、コウキヤガラ 発生始期まで クログワイ 発生始期 アオミドロ・藻類による表層はく離
直 播 水 稲	一年生雑草、マツバヤ ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリ ヒルムシロ、セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	稻1葉期～ノピエ2.5葉期 ただし、収穫90日前まで					

雜 草 名	散 布 適 期
ホタルイ、ウリカワ	3葉期まで
ヘラオモダカ	5葉期まで
ミズガヤツリ	草丈15cmまで
ヒルムシロ	発生期まで
セリ	再生期まで
オモダカ、コウキヤガラ	発生始期まで
クログワイ	発生始期
アオミドロ・藻類による表層はく離	発生前

サラブレッドGO ジャンボ ■農林水産省登録 第24588号 ■有効成分(一般名):イマゾスルフロン…2.25%、オキサジクロメホン…1.5%、ピラクロニル…2.5%、プロモブチド…22.5% ■毒性:普通物*

作物名	適用 雜草名	使 用 時 期	使 用 量	総 使用 回数	使 用 方 法	雜 草 名	散 布 適 期
移 植 水 稲	一年生雑草、マツバヤ ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリ ヒルムシロ、セリ、オモダカ クログワイ、コウキヤガラ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植直後～ノピエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで	小包装 (パック) 10個 (400g) /10a	本剤 イマゾスルフロン剤 オキサジクロメホン剤 ピラクロニル剤 プロモブチド剤	1回 2回 2回 2回	水田に 小包装(パック) のまま 投げ入れる	ホタルイ、ウリカワ 3葉期まで
							ミズガヤツリ 草丈15cmまで ヒルムシロ 発生期まで セリ オモダカ、コウキヤガラ 発生始期まで クログワイ 発生始期 アオミドロ・藻類による表層はく離
直 播 水 稲	一年生雑草、マツバヤ ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリ ヒルムシロ、セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	稻1葉期～ノピエ2.5葉期 ただし、収穫90日前まで					

雜 草 名	散 布 適 期
ホタルイ、ウリカワ	3葉期まで
ミズガヤツリ	草丈15cmまで
ヒルムシロ	発生期まで
セリ	再生期まで
オモダカ、コウキヤガラ	発生始期まで
クログワイ	発生始期
アオミドロ・藻類による表層はく離	発生前

サラブレッドGO 400FG ■農林水産省登録 第24587号 ■有効成分(一般名):イマゾスルフロン…2.25%、オキサジクロメホン…1.5%、ピラクロニル…2.5%、プロモブチド…22.5% ■毒性:普通物*

作物名	適用 雜草名	使 用 時 期	使 用 量	総 使用 回数	使 用 方 法	雜 草 名	散 布 適 期
移 植 水 稲	一年生雑草、マツバヤ ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリ ヒルムシロ、セリ、オモダカ クログワイ、コウキヤガラ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植直後～ノピエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで	400g /10a	本剤 イマゾスルフロン剤 オキサジクロメホン剤 ピラクロニル剤 プロモブチド剤	1回 2回 2回 2回	湛水散布、 湛水周縁散布 又は 無人航空機による散布	ホタルイ、ウリカワ 3葉期まで
							ミズガヤツリ 草丈15cmまで ヒルムシロ 発生期まで セリ オモダカ、コウキヤガラ 発生始期まで クログワイ 発生始期 アオミドロ・藻類による表層はく離
直 播 水 稲	一年生雑草、マツバヤ ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリ ヒルムシロ、セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	稻1葉期～ノピエ2.5葉期 ただし、収穫90日前まで					

雜 草 名	散 布 適 期
ホタルイ、ウリカワ	3葉期まで
ミズガヤツリ	草丈15cmまで
ヒルムシロ	発生期まで
セリ	再生期まで
オモダカ、コウキヤガラ	発生始期まで
クログワイ	発生始期
アオミドロ・藻類による表層はく離	発生前

*毒物及び劇物に該当しないもの指している用語

【4剤型に共通する注意事項】

- 本剤は雑草の発生から生育初期に有効なので、ノピエ2.5葉期までに時期を失しないように使用してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果に遅れが出るので、必ず適期に使用するように注意してください。また、オモダカ、クログワイ、コウキヤガラは発生期間が長く遅い雑草のもので十分効果を示さない場合があるので、必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用してください。
- 雑草害をもたらす栽培目的以外の虫の防除に使用する場合は、発生から始発期(鞘葉抽出期)に有効なので、散布適期を失しないように使用してください。また、必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用してください。
- 本剤散布後、少なくとも3~4日間は通常の湛水状態を保ち、散布後7日間は落水、かけ流ししないでください。
- 浅植え、浮き苗が生じないように、代かき、均平作業及び植え付けはていねいに行ってください。未熟有機物を施用した場合は、特にていねいに行ってください。
- 軟弱苗を移植した水田、極端な浅植えをした水田、極端な深水となった水田及び砂質土で漏水の大きな水田(減水深2cm/日以上)では、薬害を生じるので使用しないでください。
- 直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封・密栓して保管してください。

【1キロ粒剤、フロアブル、FGに共通する注意事項】

- 使用量に合わせて秤量し、使いきってください。
- 空容器・空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封・密栓して保管してください。

【ジャンボに共通する注意事項】

- 散布に当たっては、水の出入りを止め5~6cmの湛水状態に保つてください。
- 藻や浮き草が多発している水田では、拡散が不十分となり部分的な薬害や効果不足を生じることがあるので使用をさせてください。

【1キロ粒剤の注意事項】

- 散布に当たっては、水の出入りを止め湛水状態(3~5cm)で一回に散布してください。

【フロアブルの注意事項】

- 使用前に容器を軽く振ってください。
- 原液湛水散布に当たっては、水の出入りを止め湛水状態(水深3~5cm)で本剤が水田全面にいきわたるように散布してください。
- 水口施用の場合は、入水時に本剤を水口に施用し、流入水とともに水田全面に拡散させ、処理後田面水が通常の湛水状態に達したときに必ず水を止め、田面水があふれ出ないよう注意してください。
- 使用的際は手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。

用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換してください。

【ジャンボの注意事項】

- 本剤は小包装(パック)のまま、10アール当たり10個の割合で水田に投げ入れてください。
- パックに使用しているフィルムは水溶性なので、濡れた手で作業したり、降雨で破袋することがないようにしてください。
- 水溶性フィルム包装が破袋した場合は以下の点に注意してください。
 - ①眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
 - ②かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 水溶性フィルムは吸湿性があるので、湿度には十分注意し、使い残りは外袋の口を固く閉じて保管してください。また、強く加圧されると水溶性フィルムが劣化するおそれがあるので下積みにならないようにしてください。

【FGの注意事項】

- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。

本資料の記載内容は2023年10月現在の登録内容に基づいています。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届くところには置かないでください。●空袋・空容器は圃場などに放置せず、適切に処理してください。